

地域おこし協力隊 活動新聞

担当 観光支援員 村上 欣喜
(産業創出課)
☎ 35-2155

皆さん、こんにちは！「地域おこし協力隊 活動新聞」では、毎号、沼田町の地域おこし協力隊員の活動内容などを町民の皆さんにお伝えします！

今回は、地域おこし協力隊の佐々木隆光^{ささきたかみつ}隊員と鈴木円佳^{すずきまどか}隊員の活動を紹介します！



▲体験イベントの準備を行う佐々木隊員

ほろしんエリア 4 拠点を笑顔でつなぐ

観光支援員として幌新地区で活動している佐々木隆光さんは、ほろしんエリアに訪れたお客様に楽しんでいただくために、ほろしん温泉・化石体験館・キャンプ場・そらち自然学校の4施設それぞれの強みを活かしながら、連携した事業などを行っています。

キャンプ場や町内で開催されるイベントなどでお子様向けの木工クラフト体験や大人向けの木のバターナイフ作りなど、イベントの現場担当として様々な活動をしています。

「ほろしんエリアに来ていただいた方にとって、最高の思い出になるように、これからも心からのおもてなしを続けていきます」と佐々木さん。4施設の連携や体験イベントを通じて、訪れた人の心に残る時間をつくり、ほろしんエリアの魅力向上へ向け活動しています。

キャンプ場拠点に沼田のファン拡大

商工業支援員として活動する鈴木円佳さんは、ほたるの里オートキャンプ場の運営を中心に、観光・飲食・宿泊をつなげた地域の魅力づくりに取り組んでいます。キャンプ場では受付や清掃、売店管理のほか、季節ごとのイベント企画や公式 LINE・SNSでの情報発信を担当。ホテルやクワガタなど、沼田ならではの自然の楽しみ方を来場者に届けています。

また、ゲストハウス「おもやどぬまた」や「青春酒場」での取り組みとも連携し、町内を回遊してもらえる仕組みづくりにも挑戦しています。

「沼田には、自然や人のあたたかさなど、まだまだ伝えきれていない魅力がたくさんあります。訪れた方に“また来たい”と思ってもらえるよう、楽しみながら地域の魅力を届けていきたいです」と鈴木さん。地域のファンづくりに向け、日々活動を続けています。



▲笑顔でお客様を迎える青春酒場のスタッフと鈴木隊員